

都幾川の沿川地域のイベント



東松山市花火大会



日本スリーデーマーチ



ときがわ花菖蒲まつり

都幾川沿川地域イベントスケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月
	● ボタン祭り	● ときがわ花菖蒲まつり			
	● ときがわワンデーウォーク			● 東松山市花火大会	
	● 比企地域ご当地グルメ&特産品フェスタ				
10月	11月	12月	1月	2月	3月
	● 木のくにときがわまつり				
	● 日本スリーデーマーチ				

地域と行政が連携した維持管理

維持管理の目的

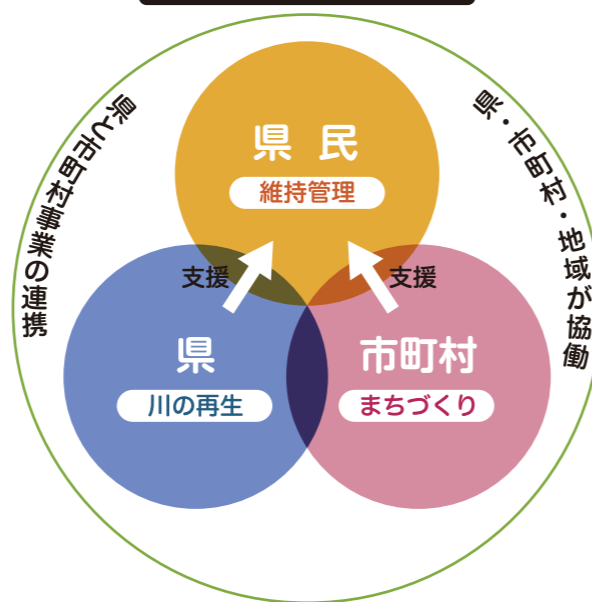
都幾川の再生のためには、川が地域の共有財産として親しまれ、地域の交流が生まれ育まれるように、継続的な地域活動や維持管理が重要です。

それらを達成するために、地域住民・市民団体・観光協会・市町・県などが連携しながら進めていきます。

維持管理の活動内容

新たに整備した遊歩道付近、礫河原再生範囲、樹木伐採箇所などを対象として、維持管理内容としては、河川清掃（ごみ拾い）及び除草を県民（東松山市・ときがわ町）が中心となり、県や市町村の協力を得ながら進めていきます。

共助による川の再生



都幾川のまるごと再生プロジェクト



川のまるごと再生プロジェクトとは

埼玉県では「清流の復活」、「安らぎと賑わいの空間創出」を二本柱として川の再生に取り組んでいます。川のまるごと再生プロジェクトは、まちづくりと連携して、線的にも面的にも広がりを持った川の再生を行うものです。

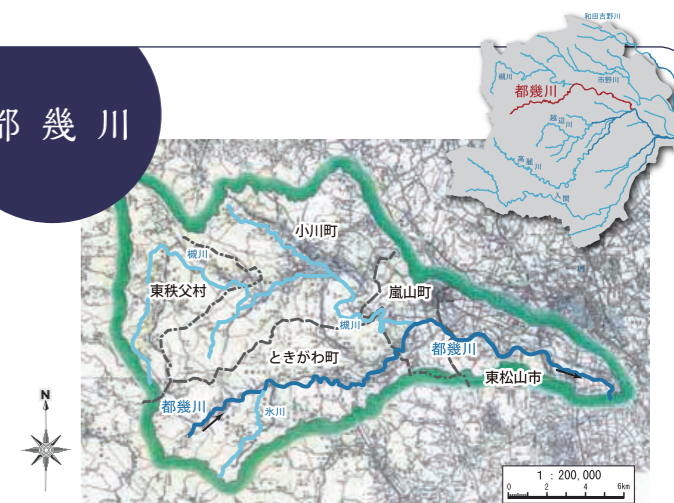
- 特徴**
- 一つの市町村若しくは複数の市町村を流れる川をまるごと対象にして、まちづくりと一体となり川を再生
 - 県と市町村事業の連携
 - 県・市町村・地域が協働

都幾川のまるごと再生プロジェクト

一級河川都幾川(東松山市区間約4.5km、ときがわ町区間約6.5km)を対象に周辺地域におけるまちづくりと一体となって河川空間を整備し、利活用を図りました。

事業期間は、平成24年度～平成27年度の4年間です。

都幾川



都幾川は流路延長40.2km、流域面積161.4km²の埼玉県西部を流れる河川です。ときがわ町に源を発し、東松山市の低平地を流れ、坂戸市との境界で越辺川と合流しています。河川形状は蛇行した姿を今も残し、瀬と淵や河畔林が連続した自然豊かな河川です。

お問い合わせ

埼玉県東松山県土整備事務所

〒355-0024 埼玉県東松山市六軒町 5-1

TEL: 0493-22-2333 / FAX: 0493-21-1214

URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b1006/>

東松山市 環境産業部商工観光課

〒355-8601 埼玉県東松山市松葉町 1-1-58

TEL: 0493-21-1427 / FAX: 0493-23-7700

URL: <http://www.city.higashimatsuyama.lg.jp/>

ときがわ町 建設環境課

〒355-0396 埼玉県比企郡ときがわ町大字桃木 32

TEL: 0493-65-1521 / FAX: 0493-65-3109

URL: <https://www.town.tokigawa.lg.jp/>



**整備内容
について**
ときがわ町区間



写真について

- みどころ
- 整備箇所



田中田園風景



本郷別所淵の飛び石



JR 八高線鉄橋



破岩橋上流の遊歩道



土産遺産の玉川橋



宮ヶ谷戸前堰の棚田式魚道

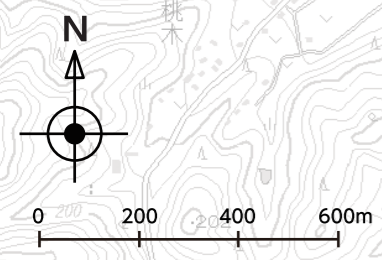


川の広場のバーベキュー場



和田橋下流の階段・飛び石

都幾川のまるごと再生プロジェクト 整備内容 班溪寺橋～別所橋区間



施設凡例

行政界	トイレ
駅	駐車場
線路	桜並木
国道	遊歩道整備
主要地方道・県道	既存の遊歩道・管理通路
公共施設・学校	既存の市町村道
みどころ	施設へのルート
寺社・仏閣・城跡	護岸工整備
公園等	階段・坂路等の整備
バス停	飛び石
道の駅	





まちづくりの取組み

**過去と未来をつなぐ都幾川
新しい故郷づくり**

賑わい豊かな水辺空間の創出

川のまるごと再生プロジェクトにより新たに創出される場を活かして、河川空間及び周辺に関わるイベントや祭り、スポーツへの参加を広げていきます。また、河川清掃・美化活動などについて、より一層の活性化を図ります。

地域資源としての水辺の再確認

地域資源としての水辺空間を再認識するために、川沿いの遊歩道や親水施設などを整備して、魅力ある河川景観空間の創出を図ります。それにより地域住民が都幾川を訪れる機会を増やします。

県の取組み

東松山市及びときがわ町の取組み状況を踏まえて、川のまるごと再生プロジェクトの主旨に沿った整備を行いました。河川整備計画を遵守することを前提に、護岸改修や床固工整備を工夫する中で親水施設を整備しました。また、増水時の安全性にも配慮することを前提に、護岸整備や飛び石の設置を実施しました。

- 水辺に近づくための施設整備(階段、飛び石、護岸等)
- 川沿いの遊歩道整備、篠やぶ・樹木の伐採
- 多目的広場(駐車スペース等)の整備

東松山市の取組み

「くらかけ清流の郷」の運営や親水施設の利用促進、回遊ルートとしての遊歩道整備等のハード事業に加えて、環境学習等、各種のソフト事業に取り組めます。

- 鞍掛橋拠点整備(バーベキュー場、駐車場、トイレ等整備)
- 観光PR冊子等の作成、観光ボランティアガイドの育成
- 環境学習、里山体験活動等の支援

ときがわ町の取組み

新たに創出される水辺空間を活用し、町民の健康づくりを目的とした取組みや地域イベントとの連携を図ります。また、水辺空間の維持管理を図るため、草刈機の貸し出しや燃料の補助を実施します。

- 遊歩道の整備(町道区間)
- 案内看板・あずまや等の設置
- 棚田式魚道の整備
- 草刈機貸出・燃料補助
- ウォーキングによる健康づくり支援
- ワンダーウォークの開催

都幾川のまるごと再生プロジェクトの検討経緯

行政と住民の代表が4年にわたって意見交換を重ねて、都幾川のまるごと再生計画をとりまとめました。

検討対象場所 都幾川[県管理区間]の東松山市区間(約4.5km)、ときがわ町区間(約6.5km)及びその周辺地域

メンバー 県・市町職員、自治体代表、活動団体、学校などで構成

部会及び全体会

	東松山市部会	ときがわ町部会	都幾川全体会		
平成24年度	第1回	第1回	第1回	まちづくりと川の整備方針について、整備計画素案について、維持管理の役割分担について	
	第2回				
	第3回				
	第4回	第2回	第2回		まちづくりの計画について、川の整備内容(案)、アンケート結果について、維持管理の役割分担について
	第5回				
	第6回				
	第7回				
平成25年度	第8回	第4回	第4回	整備内容について、平成25年度実施事業について、PRイベントの開催について、まちづくりの取組みについて	
	第9回	第5回 第6回			整備内容について、現在の進捗状況、基本計画の変更について、維持管理について
平成26年度	第10回	第7回	第5回	拠点整備について、整備後の維持管理について、整備後の利活用について	
	第11回	第8回	第6回		整備後の維持管理について、整備後の利活用について、次年度事業のスケジュールについて、現在の進捗状況について、現地視察(本郷別所淵地区)
平成27年度	第12回	第9回	第7回	拠点整備について、拠点の利活用について、平成27年度事業のスケジュールについて、遊歩道の愛称の投票及び決定について	
	第13回	第10回	第8回		川のまるごと再生プロジェクトに係る取組みの総括について、まちづくりの取組状況について、利活用と維持管理について



ときがわ町部会



東松山市部会

整備前後の比較にみる事業効果

くらかけ清流の郷 東松山市

鞍掛橋拠点整備として、BBQ場の整備を行うとともに、バイオトイレの設置(2か所)や駐車場・洗い場・管理棟などの整備、浄化槽の入れ替え等を行いました。これらの施設は平成28年5月にオープンし、夏休みなどは多くの家族連れで賑わいました。鞍掛橋下流の飛び石を使って左右岸一体となった利用が図られています。



整備前

整備後

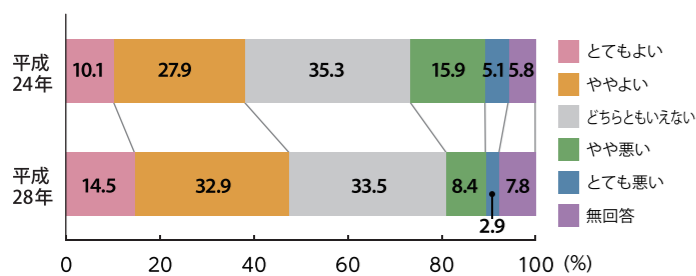
整備前

整備後

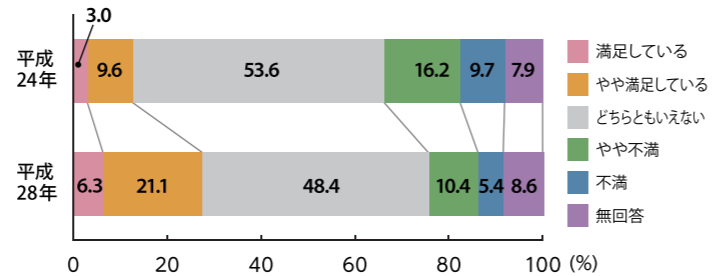
利用者の声

都幾川流域に住む地域住民の合計約4,500名にアンケート調査を行ったところ、整備前と整備後を比較すると、川辺の遊びやすさ・利用しやすさについて、東松山市・ときがわ町とも整備後に肯定意見が増えています。また、満足度・愛着についても同様に整備後の肯定意見が増えており、整備を行ったことにより一定程度の効果が得られたと言えます。

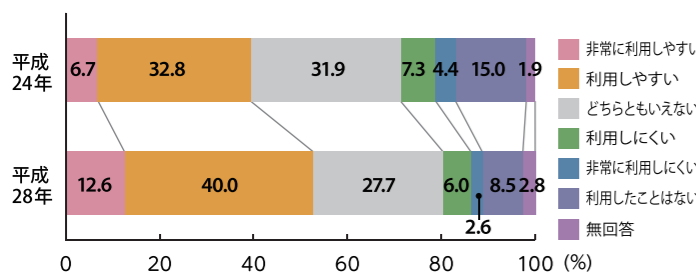
都幾川の川辺は遊び場として良好か(東松山市)



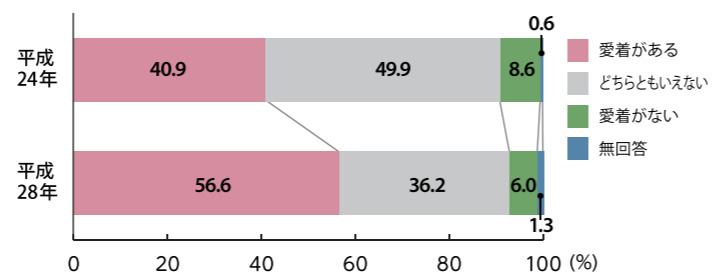
都幾川への満足度(東松山市)



都幾川沿いは散策やウォーキングに利用しやすいか(ときがわ町)



都幾川への愛着(ときがわ町)



ときがわ花菖蒲園 ときがわ町

ときがわ花菖蒲まつりの会場である花菖蒲園付近に遊歩道及び飛び石の整備を行いました。通常の遊歩道と比べ水面に近づけるようになり、より一層水辺空間を身近に感じられます。花菖蒲の咲く季節にはこれまで以上に多くの人々が訪れています。



整備前

整備後

本郷別所淵 ときがわ町

河川沿いの回遊ルートの確保を目指し、遊歩道の整備や飛び石の設置などを行いました。これにより、これまで近づくことができなかった水辺に近づけるようになり、多くの人々が訪れています。



整備前

整備後